

「英語コミュニケーションⅡ」シラバス

学科	商業科	学年	3年	類型		組	5組	単位数	3
使用教科書	Vivid English Communication Ⅱ (第一学習社)								
副教材等	英単語ターゲット1400 5訂版 (旺文社) Engage 英文法・語法 3rd Edition (いっずな書店)								

1 学習の到達目標

<p>① 日常的な話題について、必要最低限の情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を理解するとともに、積極的に情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うことができる。</p> <p>② 日常的な話題について、必要最低限の情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を理解するとともに、平易な英語を用いて、情報や考え、気持ちなどを書いたり、発表したりすることができる。</p>
--

2 学習評価

次の三つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとめりごとに、下記の評価項目により、観点別評価と100点法の評価をする。学年末において、観点別評価を5段階の評定に総括する。

知識・技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を更に深め、実際のコミュニケーションにおいて、場面や状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けているか。	(5)(6)(7)(8)(9) (10)(11)(12)
思考・判断・表現	目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で話し手や書き手の意図や考えを的確に理解したり、自分の考えや気持ちをまとめ、積極的に伝えたりしようとしているか。	(5)(6)(7)(8)(9) (10)(11)(12)
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。	(1)(2)(3)(4)(5)
評価方法	主な評価項目	
学習状況の観察	(1)ペアワークやグループワークへの参加状況 (2)教師の質問に対する応答	
課題などの提出状況	(3)週末や長期休業中に指示する課題 (4)日々のプリント	
言語活動の観察	(5)スモールトーク等の会話 (6)プレゼンテーション (7)ライティング活動	
インタビューテスト	(8)口頭テスト (9)音読テスト	
ペーパーテスト	(10)定期考査 (11)長期休業後の確認テスト (12)小テスト	

